

市報うんなん

Unnan

1

2024 No.230



Instagram
はじめました！

特集
ありがとう、トロッコ列車 「奥出雲おるち号」 (4ページ)
年頭のあいさつ (2ページ)

今月の表紙：トロッコ列車 「奥出雲おるち号」 ラストラン！ (令和5年11月23日)
たぐさんの人々に見送られる中、備後落合駅に向かう奥出雲おるち号

年頭のごあいさつ



新年あけましておめでどうござ
います。
市民の皆様には、令和6年の初
春を迎えられたこと、心からお慶
び申し上げます。
さて、昨年を振り返りますと、
世界情勢の不安定化による物価高
騰など、グローバルな課題に翻弄
された一方で、新型コロナウイルス
感染症の取り扱いが5類感染症
となり、市内でもさまざまな地域
イベントなどの活動が再開される
など明るい兆しも見えてきた一年
でありました。令和6年は、早期
に世界が安定し、平和のうちに明
るい一年となるよう祈念していま

新年あけましておめでどうござ
います。
市民の皆様におかれましては、
ご家族お揃いで健やかに新春をお
迎えのことと、お慶び申し上げます。
また、雲南市議会に對しまして、
皆様方の温かいご支援、ご指導を
賜り厚く御礼申し上げます。
さて、昨年は、これまで全世界
に猛威を振るっていた新型コロナウイルス
感染症も取り扱いが5類
感染症に移行し、少しずつ日常を
取り戻しつつありますが、その反
面、物価高騰によって市民の皆様
に大きな影響を与えた1年であり
ました。

また、プロ野球ドラフト会議に
おいて、三刀屋高校の高野颯太選
手が東京ヤクルトスワローズから
育成2位で指名を受け、入団が決
まりました。一日も早くプロ野球
選手として1軍でご活躍されるこ
とを大いに期待いたします。
26年間運行したトロッコ列車
「奥出雲おろち号」は昨年で運行
を終了しましたが、これまで県内
外から多くの観光客が利用し、雲
南市を代表する観光資源として貢

す。
令和6年の十二支は辰年で、成
長し形がとこのう年だと言われて
おります。
ちょうど今年の11月には市制施
行20周年を迎えます。市民の皆様
と歩んだ20年を祝い、そして次の
10年を考える機会となるような記
念事業に取り組んでまいります。

また、今年、雲南市では、10年
間のまちづくりの基本となる第3
次雲南市総合計画の策定を行いま
す。市民の皆様が自分ごととして
雲南市の将来を考え、行動する
きっかけとなり、また、これまで
の歩みを大切に、新たな未来の
創造につながるような計画として
まいります。
令和3年7月に発生した豪雨災
害の復旧工事については、令和6
年度中の発注完了、早期完成をめ
ざし、引き続き全力で取り組んで
まいります。

昨年運行を終えたトロッコ列車
「奥出雲おろち号」に代わり、今



年から新たに観光列車「あめつ
ち」の木次線への乗り入れが始ま
ります。新たな周遊観光施策の議
論を進め、木次線に対する愛着の
醸成や利用促進に向け島根県、沿
線自治体や関係団体と連携し推進
してまいります。

若者世代が雲南市に移り住み、
あらゆる世代がいきいきと心豊か
に暮らし続けていくため、住宅施
策の推進、Uターン施策の推
進、市内高校生の還流推進、人権
意識の向上やスポーツ・文化の振
興なども図ってまいります。
私の任期も最終年を迎えようと
しています。新しい年を迎え、こ
れまでの歩みと成果を大切にしま
がら、市民の皆様とともに一歩一
歩力強くまちづくりを進めてまい
りますので、変わらぬご支援ご協
力を賜りますようお願い申し上げ
、皆様のご健勝、ご多幸をお祈
りして、年頭のごあいさつといた
します。

献しました。本年4月からは山陰
本線を運行していた観光列車「あ
めつち」が木次線に乗り入れるこ
とになり、「奥出雲おろち号」以
上の観光資源となることに期待い
たします。

市議会も、全議員で木次線活性
化促進議員連盟を組織しており、
存続に向け努力してまいる所存で
ございます。

本年は、雲南市市制施行20周年
を迎えます。この節目の年に市で
は、功労者表彰や記念講演などさ
まざまな記念事業が計画されてお
りますので、市民の皆様も一緒に
参加いただきたいと思います。

雲南市議会としましては、「雲
南市議会基本条例」の通り、
公正性と透明性を確保し、開かれ
た分かりやすい議会運営を行い、
市民の皆様のご意見を的確に把握し

て市政に反映できるよう、市民参
加の多様な機会を確保し、情報の
提供や公開を積極的に行ってまい
る所存でございます。市民の皆様
の一層のご支援、ご協力を賜りま
すようお願い申し上げます。

本年の干支は「甲辰」です。
十二支の中で辰だけが空想上の生
き物であり、辰と言えば龍が天に
昇っていくように、勢い良く活気
あふれる年、上昇し勢いを増しな
がらぐんぐん成長していく年にな
ると言われています。本年は、雲
南市誕生20周年を迎え、益々発展
する年となりますよう、また皆様
にとりまして「健康」「飛躍」「成
長」する素晴らしい1年となりま
すことを心からご祈念申し上げます。
年頭のごあいさついたします。

雲南市議会議員長 矢 壁 正 弘

雲南市長 石 飛 厚 志



ありがとうトロッコ列車
奥出雲おろち号フェスタ

たくさんのお客さんにきわう会場



木次小学校代表児童と関係者たち



ダンスを披露した園児たち



最後の撮影会



ホームに描かれたメッセージ



ありがとう、トロッコ列車「奥出雲おろち号」

～託されたバトンを次へつなぐために～

【問】うんなん暮らし推進課 Tel 0854-40-1014
観光振興課 Tel 0854-40-1054

最後の運行を終え、木次駅に到着した奥出雲おろち号



最終運行を終えた運転士たち



木次駅で出迎えられる奥出雲おろち号



最終運行当日の出雲大東駅のホーム



たくさんの運行を出迎えてきた南波由美子さんたち



沿線の方々からの手振り



沿線の方々からの手振り

平成10年4月から運行し、たくさんの方に思い出をつくってきたトロッコ列車「奥出雲おろち号」。

奥出雲おろち号は、開放された車窓から見える木次線沿線の風景や3段式スイッチバックなどの木次線の魅力を発信し、全国のたくさんのお客さんから愛されてきましたが、惜しまれる中、11月23日(木祝)の最終運行を終え、26年間の運行に幕を閉じました。

奥出雲おろち号とその最終運行日当日の様子をお届けします。

奥出雲おろち号の魅力、沿線の方の手振り

奥出雲おろち号の乗客は風景などと同時に、沿線の方からの「手振り」というおもてなしに温かさを感じ、この手振りが奥出雲おろち号での旅の大きな魅力の一つでした。

奥出雲おろち号の運行終了が決まっていたのは、さらに多くの方に協力いただき、手作り旗をはじめ、横断幕や手作り衣装を着て奥出雲おろち号に手振りをしていただきました。



手作り衣装を着た児童たち

最終運行当日のにぎわい

雲南吹奏楽団の演奏が響く中、出雲方面から木次駅に到着する奥出雲おろち号。駅ホームとその周辺には約300人ものお客さんが手や旗を振りながら奥出雲おろち号を迎え、そして次の駅に向かう姿を見送りました。

停車中は、乗客が乗降する間も、多くのお客さんが奥出雲おろち号の姿を撮影していました。

木次駅前広場では、最終運行日に合わせて、奥出雲おろち号への感謝の気持ちを込めたイベント「ありがとうトロッコ列車奥出雲おろち号フェスタ」を開催しました。ステージイベントには地域で活動されている団体出演いただき、イベントを盛り上げていただいたほか、会場

では木次線沿線のグルメを楽しむお客さんでいっぱいになりました。

イベントの最後には、石飛市長および西日本旅客鉄道(株)山陰支社 佐伯祥一 支社長から奥出雲おろち号への感謝と共に、4月から運行を開始する観光列車「あめつち」と周遊ルートなどの整備について進める旨を述べられたほか、木次小学校児童から佐伯支社長、木次鉄道部 小川修司部長に花束と奥出雲おろち号の写真でつくられたモザイクアート作品が贈られました。

仕事を終えた奥出雲おろち号、約700人がお出迎え

最後の仕事を終え、木次駅に帰ってくる奥出雲おろち号の姿を見届けようと、木次駅ホームとその周辺には約700人のお客さんが来場されました。

最終運行に乗車された親子にお話を伺うと「落ち葉がひらひらと飛んでいて、きれいでした。大自然や珍しいスイッチバックなどを子どもに見せたいと思いきり乗りました。沿線の手振りは心が温かくなります。横断幕もあり、奥出雲おろち号が沿線の人に愛されていることが伝わってきました。子どもと3人で乗ってよかったです」と話してくれました。

運行を終えた奥出雲おろち号は木次鉄道部列車支部に移され、撮影会が開催されました。会場には、たくさんの方が訪れ、スマートフォンやカメラで最後の最後まで、照明に照らされた奥出雲おろち号を撮影していました。

奥出雲おろち号、これまでありがとう

奥出雲おろち号が、全国のファンと沿線地域をつないでくれました。お出迎えに来場されたお客さんにお話を伺うと、奥出雲おろち号への感謝や運行終了へのさびしさとともに、観光列車「あめつち」への期待について話してくれました。

奥出雲おろち号から託された「バトン」を次へつなげなければなりません。



導入した車両【ダイハツ タフト（4人乗り、4WD）】

ステーション名：
TOYOTA SHARE
ダイハツステーション JR木次駅前
設置場所：木次駅前駐車場

▼詳しくはこちら



雲南市観光協会
ホームページ

- *1 登録をした利用者同士の間で、車を共同使用するサービス
- *2 駅などから観光地までの移動手段（路線バスやタクシーなど）

※利用にあたってはスマートフォンが必要で、専用アプリへの事前登録が必要です。

観光における二次交通*2対策として、駅を起点とした周遊観光の促進や観光客の利便性向上を図るため、雲南市観光協会と共同により木次駅前カーシェア事業（1台）を始めました（令和5年度は試験導入）。
専用アプリにより、予約から支払いまでスマートフォン一つで簡単に利用できます。

カーシェアサービス*1の導入
（☎観光振興課 TEL0854-40-11054）

観光列車「あめつち」

あめつちは、自然や神話を題材にした外装や山陰の素材を生かした内装のほか、車窓から景色が楽しめるようにシートが配置されています。車内では、山陰の地産品や地元ちなんだ食事など、「山陰色」を感じる旅を楽しめます。



木次線の運行概要（予定）
運行日数：年間30～40日
停車駅：宍道駅～木次駅～出雲三成駅～出雲横田駅



にぎわう会場

ジオラマについて説明する
作者の江上英樹さん



ジオラマを楽しむ親子

毎年開催している「元気いっぱい！木次線まつり」を12月9日、10日に開催しました。
ジオラマ展や持ち込み車輪運行会、講演会、映画上映などを行い、来場者は木次線を存分に楽しめました。
2日目には、あめつちのコンセプトワーク・総合ディレクションを務めた錦織良成さん（映画監督）やあめつちのテーマソングを作詞・作曲された浜田真理子さん（シンガーソングライター）によるトークイベントを開催し、あめつちの魅力などについて話されました。

元気いっぱい！木次線まつり
（☎うんなん暮らし推進課 TEL0854-40-11014）



木次駅に停車中のあめつち



車内で配られるおみくじ

車内販売



車内で楽しむお弁当



定期列車（キハ120形気動車）



あめつち



ラッピングされた定期列車「たなだ」

今後、沿線自治体、関係団体と連携し、木次線の利用促進に向けた機運の醸成やより愛着を深めてもらえるよう取り組みを進めていきます。

引き続きのご協力をお願いします！

このほかにも、ラッピング列車を用いたツアーの開催や各種イベントなどを行い、木次線に乗ってもらえるよう取り組んでいます。

加入方法
申し込みフォーム、もしくはうんなん暮らし推進課窓口より加入申し込みできます。



▲二次元コード
申し込みフォーム

- 木次線応援3か条
- ① 私は、木次線を利用します。
 - ② 私は、木次線に手を振ります。
 - ③ 私は、木次線の魅力を伝えます。

「木次線応援3か条」に賛同してくださる個人や団体、事業者を募集しています。
加入者にはオリジナル会員証を交付するほか、木次線に関するイベント情報などを共有します。

木次線応援団の募集
（☎うんなん暮らし推進課 TEL0854-40-11014）

あめつち、そして4色のラッピング列車をはじめとした定期列車などの利活用の推進に向けて取り組みを進めています。

木次線利活用に向けた取り組み

現在、鳥取駅～出雲市駅間を運行している観光列車「あめつち」。
4月より木次線での運行も開始されます。沿線自治体および関係団体で構成された木次線利活用推進協議会内に設置されているプロジェクトチームで、新たな周遊観光施策について準備を進めています。

観光列車「あめつち」、
4月より木次線の運行開始

10/29日

「お服加減はいかがですか」 親子でお点前体験！



市内の文化・体育施設を開放し、子どもたちが「楽しく・おもしろく」、「安全・安心に」、「いつでも・どこでも」参加できるプログラム「うんなん元気っ子わくわく教室」。

このプログラムの一環で、親子でのお点前体験イベント「こども茶会」が木次図書館で開催されました。

参加したのは親子23人で、講師から茶会や道具について説明を聞き、教えてもらった所作に気を付けて、親子で互いに点てたお茶をいただきました。

参加したお子さんからは「お茶を点てるのは初めてだったけど楽しかった」や「お茶が苦かった」といった感想がありました。



▲お茶を点てる親子

11/4土

湖上を彩る七色の光 第8回尾原ダムさくらおろち湖 湖上花火 開催



第8回尾原ダムさくらおろち湖湖上花火が、さくらおろち湖で花火打ち揚げ隊（隊長 亀山幹生さん）の主催によりさくらおろち湖周辺で開催され、市内外よりたくさんのお客さんが訪れました。

当日は霧が立ち込める中でしたが、子どもたちのカウントダウンで打ち上げられた花火は湖面を彩り、お客さんからは歓声や「きれい」といった声が上がっていました。



さくらおろち湖の湖上を彩る花火▶

11/5日

原子力防災訓練



令和5年度原子力防災訓練を実施しました。

当日は、雲南市で2回目となる県外への避難訓練として、大東町阿用地区の方が参加し、バスによる広島県東広島市への広域避難訓練を行いました。

参加者は、緊急速報（エリア）メール受信後、大東公園体育館にて「安定ヨウ素剤配布訓練」、道の駅たたらば壱番地にて「避難退域時検査訓練」を行い、その後、東広島市内で「避難経路所運営訓練」、「避難所運営訓練」を行い、広域避難時の手順の確認と行政職員の技術の向上を図りました。

また、避難所では東広島市職員から避難所で使用する資機材や東広島市の市勢を説明いただき、その後に講師（株）千代田テクノルによる原子力防災学習会を開催し、当日の訓練内容の振り返りと原子力災害時に注意することなどを学びました。



▲災害時の対応について説明を受ける参加者

うんなん日和



まちの話題を
紹介します

雲子ちゃん



10/7土

島根県種畜共進会

島根県種畜共進会が島根中央家畜市場（松江市）で開催されました。県内各地から56頭の肉用種牛が出品され、雲南市からは6人の皆さんに6頭の肉用種牛を出品いただきました。審査の結果、大東町の門脇久幸さんの愛牛「さちふく74」号が成雌牛区で優秀賞3席に輝きました。審査結果は次のとおりです。

【若雌牛区】

- | | | |
|-------|-------------|---------|
| 優秀賞9席 | 帯刀公平さん（掛合町） | なおふくひめ号 |
| 優良賞首席 | 岡田 明さん（掛合町） | ゆりひさ号 |
| 優良賞3席 | 北尾正成さん（掛合町） | ひらゆり号 |

【成雌牛区】

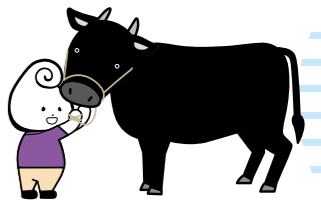
- | | | |
|--------|-------------|---------|
| 優秀賞3席 | 門脇久幸さん（大東町） | さちふく74号 |
| 優秀賞10席 | 景山敬司さん（吉田町） | なつひさ号 |
| 優良賞11席 | 武田伸二さん（大東町） | みちひさひめ号 |



▲成雌牛区優秀賞3席
門脇さんと「さちふく74号」

11/2木

島根中央子牛共進会



島根中央子牛共進会が島根中央家畜市場（松江市）で開催されました。島根県東部から41頭の雌子牛が出品され、雲南市からは7人の皆さんに7頭の雌子牛を出品いただきました。審査結果は次のとおりです。

【第1区】

- | | | |
|---------|-------------|--------|
| 優秀賞次席 | 堀江一夫さん（吉田町） | かねふく号 |
| 優秀賞7席 | 景山敬司さん（吉田町） | すみかげ号 |
| 優秀賞8席 | 田部 武さん（掛合町） | めぐふく号 |
| 優良賞5席 | 朝山 猛さん（掛合町） | たけしげ7号 |
| 部位賞（肋腹） | 景山敬司さん（吉田町） | すみかげ号 |

【第2区】

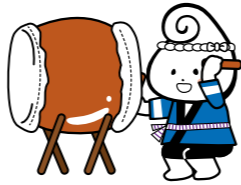
- | | | |
|------------|------------------|--------|
| 優秀賞首席 | 藤原英利さん（三刀屋町） | ゆり号 |
| 優秀賞5席 | （農）錦織ファームさん（吉田町） | たかはな号 |
| 優秀賞7席 | 板垣徳好さん（掛合町） | みやさつき号 |
| グランドチャンピオン | 藤原英利さん（三刀屋町） | ゆり号 |



▲第2区優秀賞首席・グランドチャンピオン
藤原さんと「ゆり号」

11/11(土)

三刀屋高校掛合分校 創立70周年記念式典



三刀屋高校掛合分校創立70周年記念式典が実行委員会(実行委員長 飯塚 真さん)の主催により開催され、生徒および関係者など約150人が出席しました。

式典では、生徒を代表して生徒会長の難波七海さんが「掛合分校に入学して強く感じたのは、地域の方々との交流が多いということです。地域の方と交流し、協力して一つの物事を成し遂げることはとても達成感があります」と話し、先輩・地域の方への



▲オリジナルの演目「響け!掛高太鼓」を演奏する1年生

感謝を忘れずにより良い学校を築くことを全校生徒で誓い合いました。

式典後には、3年生が「カケコーの歴史70年～閉校の危機を乗り越えて～(地域創造の授業の研究発表)」と題して、これまでの取り組みについて映像とナレーションで披露しました。続けて、今年度より創立された郷土芸能同好会のメンバーおよび1年生による掛合太鼓の演奏が披露されました。



▲生徒代表あいさつをする難波さん

11/12(日)

大東小学校創立150周年記念式典



大東小学校創立150周年記念式典が実行委員会(実行委員長 錦織真澄さん)の主催により大東公園体育館で開催され、全校児童、関係者をはじめ地域の方々約400人が出席しました。

6年生による「大東小学校の歴史」についての発表では、150年の歴史について考えてまとめた内容を劇やスライドショーを交えて発表しました。その後、1年生から5年生による呼びかけ(群読)と全校児童での「ふるさと」を合唱しました。

最後に全校児童を代表して、6年生の中井郁真さん、



▲児童代表あいさつの様子

福島悠人さん、荒城さくらさん、石田翔蒼さんが、6年生として学校を引っ張ってきたことや取り組んできたことを話し、「この式典を通して、大東小学校の歴史とたくさんの方に支えられていることを感じました。さらに素敵な大東小学校になるように全校で受け継いでいきます」とあいさつし、会場の方々へ感謝を伝えました。

また、会場には、学校の歴史の写真や資料が展示された「大東小学校150年の歴史」コーナーもあり、来場者は懐かしみながら観覧しました。



▲大東小学校の歴史について発表する6年生

11/4(土)

クライファミリーバンド Kurai Family Bandと おんがくであそぼう!



さまざまなアート体験プログラムを行っているUNNANアートスタート。今回はKurai Family Band*(神奈川県)を招き、JR木次線の列車内でライブ演奏をされました。宍道駅から木次駅までの約30分間、43人の子どもから大人まで、皆で車窓からの風景と共に音楽を楽しみました。

参加者から「この経験を機に息子が音楽に興味を持ってくれた」、「列車に乗りながら全員で音楽を楽しんでいる空間が非日常で面白かった」といった声



▲Kurair Family Bandの4人

がありました。

その後、木次経済文化会館チェリヴァホールに場所を移し、投げ銭ライブやハーモニカワークショップが開催されました。ワークショップの参加者は、1時間の指導で1曲を演奏できるようになりました。

同時に、ロビーではマルシェが開催され、食材にこだわった飲食物の販売や親子向けのワークショップが行われました。



▲ハーモニカワークショップの様子

※シンガーソングライターの倉井智佳子さんとハーモニカ奏者の倉井夏樹さん、その子どもたちNagiさんとKaeさんによるファミリーバンド。

11/8(水)

ブランド米サミット in 山形で 雲南市ブランド米をPR



全国ブランド米産地生産者交流大会がほほえみの宿滝の湯(山形県天童市)で開催され、市長をはじめ市内の生産者や関係者が参加しました。

大会では、16都県の生産者や自治体、JA関係者など約400人が参加し、講演や試食会、産地PRなどのイベントを通じて交流を深め、さらなる生産技術の向上を図って消費者に美味しいお米を届けることを誓い合いました。

産地PRでは石飛市長自ら雲南市ブランド米「プレミアムつや姫たたら焔米」の魅力を発信し、見事シルバー賞(第2位)を受賞したほか、試食会に出品したたたら焔米は参加者から大変好評でした。



▲産地PR表彰式

12/3 第17回雲南市民歳末余芸大会



第17回雲南市民歳末余芸大会が三刀屋文化体育館アスパルで開催され、約1,000人が来場しました。18組の団体・個人が歌や踊りなどを披露したほか、お楽しみ抽選会も行われ、観客を楽しませました。特別出演として、少年の主張全国大会で奨励賞を受賞した高橋りりあさん（木次中学校）が「誰かの

『自分らしさ』を支えるために」を朗読され、続けて、石飛市長によるスケーティングパフォーマンスが披露されました。

なお、この大会の収益金は、市内の社会福祉事業に活用されます。



▲掛合保育所園児たちによる「はやしこ太鼓」



▲朗読をする高橋りりあさん

UCH! 高校生 ニュース

vol.20

このコーナーでは、日本一チャレンジに優しい教育環境で学ぶ市内高校生の姿を伝えています。今回は、雲南式探究プログラム^{*}での高校生の姿をお知らせします。

^{*}市内3高校で取り組む、自分を知り、地域（他者）から学び、社会（誰か）のために行動することを体感するプログラム

大東高校1年生68人と三刀屋高校1年生152人は、11月に市内で働く社会人の皆さん計24人を迎え、多様な地域の大人の価値観に触れ、深く知ることを通じて、地域や多様性について考える「ゲストトーク」に臨みました。

高校生の声

- ゲストの方が地域や市民のことを心から思って仕事をされている姿がかっこいいと思いました。地域のこともしっかり知ることができ、ゲストの皆さんのお話も上手で、とても楽しい時間でした。
- チャンスはご縁だと思って掘みにいくことや、さまざまな経験することは自分の価値観を変える材料になるとあって、学校生活や将来につなげていきたいと思いました。

教員の声

- 毎年すべてのお話を聞きたいと思うくらい素敵なゲストに来ていただいています。家族や教職員以外の大人と接する機会が少ない高校生にとって、社会人のリアルなお話を聞けることは貴重な経験だと感じています。
- 失敗を恐れる子どもたちが多いなか、大人の皆さんがさまざまな困難を乗り越えてきたお話や失敗してもいいんだよというメッセージは、子どもたちにとっても響いているように感じました。

参加した社会人の声

- 自分が高校生の頃は社会人のお話をこのような形で聞く授業はなかったので、今の雲南市の高校生を羨ましく思いました。自分の話が少しでも高校生に響いてくれていれば幸いです。
- 高校生からの質問も想像以上にたくさんあり、私たちも楽しい時間を過ごすことができました。



▲高校生に思いを伝えるゲスト



▲高校生とゲストの対話の様子

【問】キャリア教育政策課 TEL 0854-40-1074

11/14 音訳ボランティア研修会



音訳ボランティア研修会が（社福）雲南市社会福祉協議会の主催により三刀屋健康福祉センターで行われ、市報うんなんや社協だよりなどの音訳ボランティアに取り組みされる25人が参加しました。

講師に（社福）島根ライトハウス ライトハウスイブラリーの藤原理晴さんを迎え、「聞き取りやすい音訳について」と題して読み方や難しいグラフや図の説明の仕方をはじめ、声を出しやすくするためのストレッチなどについて指導されました。

研修後は参加者同士で音訳をする上での悩みや取り組み方などについて情報共有し、交流を深めました。



▲読み方について考える参加者

11/17 第2回加茂町人権セミナー開催



令和5年度第2回加茂町人権セミナーが雲南市人権・同和教育推進協議会加茂支部の主催（共催：加茂まちづくり協議会）により加茂交流センターで開催され、約50人が参加しました。

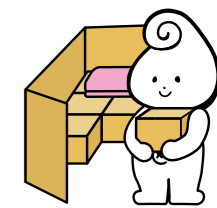
講師に、落語家の露の新治さんを招き、「お笑い人権高座」と題して講演されました。自分の中の人権感覚を高めるための心の持ち方を、「自心」という言葉を使い、落語家ならではの笑いをふんだんに交えたとても分かりやすい話し方とテンポで参加者に伝えました。

参加者の中からは、「人間の心根は、まず自分を顧みることが大切だと知りました」などの感想が寄せられました。



▲講演する露の新治さん

11/26 令和5年度 鍋山地区総合防災訓練



令和5年度鍋山地区総合防災訓練が地域自主組織躍動と安らぎの里づくり鍋山と雲南市の共催により鍋山小学校と鍋山交流センターで開催され、地域の方を中心に約70人が参加しました。

訓練では、簡易トイレやパーテーション（間仕切り）、段ボールベッドなどの防災用品を組み立てる避難所設営訓練を行った後、雲南警察署による要支援者搬送訓練、雲南消防本部による救命・救急手当訓練を受講しました。また、昼食では炊き出し訓練の一環として、備蓄食料であるアルファ化米が参加者へ提供されました。

午後からは、三原市防災ネットワーク（広島県）会長の竹原 茂さんを講師に招き、「市民の命と暮らしを守るために～あなたにとって防災とは～」と題した講演が行われました。講演では、三原市の防災組織の体制や、行政や学校を巻き込んでのさまざまな防災訓練・研修会などについての説明があり、地域と行政にとって防災活動を行ううえでの目的と手段を学ぶよい機会となりました。



▲防災用品を組み立てる参加者

わが家のHOPE

1月で満1歳おめでとう



おがわ すい
小川 珠生ちゃん (大東町)

すいくん1歳のお誕生日おめでとう
いっぱい食べてすくすく育てね



きたむら ゆう
北村 悠ちゃん (加茂町)
祐大さん・絵美さんのお子さん

1歳お誕生日おめでとう!
産まれてきてくれてありがとう
お兄ちゃんたちとたくさん遊ぼうね



さわだ つくみ
澤田 紬実ちゃん (木次町)

自己さん・芳美さんのお子さん
とっても笑顔が可愛いつぐみが大好き
だよ これからもお姉ちゃんと仲良く
毎日元気に過ごそうね おめでとう



つくだ めい
佃 芽衣ちゃん (大東町)

1歳のお誕生日おめでとう
お姉ちゃん、お兄ちゃんと仲良く、
元気いっぱい大きくなってね



にしむら てお
西村 天陽ちゃん (三刀屋町)

信広さん・愛香さんのお子さん
何してもかわいい❤️とおちゃん
笑顔いっぱい元気いっぱい大きくな
ってね



ふじさわ ぜんや
藤澤 然也ちゃん (木次町)

真行さん・友絵さんのお子さん
1歳のお誕生日おめでとう
たくさん食べて、しっかり遊んで、
すくすく大きくなってね



ふじはら もえ
藤原 萌ちゃん (木次町)

隆文さん・未樹さんのお子さん
1歳のお誕生日おめでとう
2人のお兄ちゃんにか
かまれていつもニコニコの萌ちゃん
これからもみんな仲良く、元気に大きくなってね

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。
雲南市

子育て情報をひとまとめにした
サイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp>
または、下記の二次元コードから



2月で満1歳(令和5年2月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③保護者の名前(ふりがな)、④保護者の名前の掲載希望の有無、⑤住所、⑥電話番号、⑦コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで1月9日(火)までに広報広聴課へ送付ください。

郵送される場合の宛て先

〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1
雲南市役所広報広聴課「わが家のHOPE」係

E-Mailを送られる場合の宛て先

kouhoukouchou@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】広報広聴課 Tel.0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとにきれいなおさまらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、広報広聴課から「到着確認」の連絡をします。投稿後、当課から連絡がないときは問い合わせください。

みんなで作ろう

第3次雲南市総合計画の策定に伴う タウンミーティング(意見交換会)を開催します。

雲南市のミライチズ

雲南市では、今後10年間のまちづくりの目標や方針を定める「第3次雲南市総合計画」の策定を進めています。これまでの策定委員会での議論や、まちづくりワークショップなどで市民の皆さんからいただいたさまざまな意見をもとに総合計画の基本構想の素案をまとめました。

より多くの市民の皆さんのご意見をお聞きするため、下記の日程でタウンミーティングを開催しますので、多くの市民の皆さんの参加をお待ちしています。

開催日時・場所

【大東地区】 日時：1月30日(火) 19:00～
場所：大東地域交流センター

【三刀屋地区】 日時：1月29日(月) 19:00～
場所：三刀屋交流センター

【加茂地区】 日時：1月18日(木) 19:00～
場所：加茂交流センター

【吉田地区】 日時：1月16日(火) 19:00～
場所：吉田健康福祉センター

【木次地区】 日時：1月25日(木) 19:00～
場所：木次総合センター

【掛合地区】 日時：2月1日(木) 19:00～
場所：掛合交流センター

※事前申し込みは不要です。 ※お住いの地区以外でも参加いただけます。

【問い合わせ先】政策推進課 Tel.0854-40-1011

台湾との各分野での交流

～台湾での雲南市ブランド米「たたら焰米」販促活動・雲南市への訪問～

11月30日から12月3日までの4日間、台湾台北市内のデパートにて、プレミアムつや姫「たたら焰米」の販促活動を行いました。

普段から、市内の複数のお米を取り扱っている台湾のデパートの「日本新米祭」として行われました。令和元年度の活動を最後に、新型コロナウイルスの流行により自粛していたため、4年ぶりの活動再開となりました。

期間中は、延べ400人程度の方に試食、購入していただき、雲南市の新米の魅力に触れていただきました。家族連れで来ていた4歳の女の子は、美味しさのあまり、2度も試食に



販促活動の様子



9月に訪問された議員団の皆さん

てくれて、2袋買ってくれました。当日は、宇山営農組合の皆さんも販売促進活動を行われました。

この他、文化交流や経済交流等における友好協力の確認書を交わしたことをきっかけとして、彰化県二林鎮議員団の皆さんが9月に雲南市を訪問され、議会の傍聴や市内の観光施設の見学などを通して本市との交流を深められました。

今後とも、さまざまな分野での友好交流を積極的に拡大していきます。



新米販売促進：農業畜産課 Tel.0854-40-1055

訪問・交流：広域観光・インバウンド推進室 Tel.0854-40-1054



新型コロナウイルスだけじゃない！ この冬注意したい感染症のはなし

～季節外れの流行にも要注意！～

感染管理認定看護師 **しげとみ 茂富** **りょうた 良太**



国内の新型コロナウイルス感染症の流行も3年が経過し、令和5年3月に行政が一律にルールとしてマスク着用を求めることをやめ、着用は個人の判断に委ねられることが基本とされ、5月には新型コロナウイルス感染症は感染症法上5類に位置付けられました。長引いた新型コロナウイルスの流行期には国民一人ひとりが感染症予防に心掛けていたおかげで本来流行するその他の感染症の流行拡大が少なかったように思います。しかし、例年であれば12月に流行入りするインフルエンザの感染が昨年9月に全国各地で急増しそのままシーズン入りしました。インフルエンザ対策は、マスクの着用や手指衛生、ワクチン接種など複合

的に実施することで効果が得られます。新型コロナウイルス感染症対策はまさにインフルエンザ対策につながるため、やはり対策の緩みが影響したと推察されます。また対策が緩んだことで、これまで流行が抑えられていた季節性の感染症が思わぬ時期に流行拡大したり、子どもを中心とした免疫を持たない世代が感染症にかかったりする事例が多く発生しています。加えて海外からの観光客が感染症を持ち込むケースもありますので、場所によってはマスクを着用するなど予防を心掛ける必要があります。



この冬注意したい感染症

インフルエンザ	全国で注意報レベルを超えるなど流行拡大中。流行入りが早いのでワクチンは例年よりも早めに受けると良いでしょう。
咽頭結膜熱 (プール熱) (アデノウイルス感染症)	患者報告数は過去10年で最多。ここ3年大きな流行がなかったため免疫を持たない人が増えていることが要因です。原因となるアデノウイルスは流行性角結膜炎などの感染症も引き起こすうえ、アルコールの消毒が効きにくいです。
A群溶血レンサ球菌 感染症 (溶連菌感染症)	過去最大レベルの流行。ここ3年大きな流行がなかったため免疫を持たない人が増えていることが要因です。小児に多く見られる感染症。突然38℃以上の発熱、全身の倦怠感、ノドの痛みの症状が現れます。
新型コロナウイルス 感染症	全国の感染者数は減少していますが、これまでも12月に向けて流行が拡大したので再増加に警戒が必要です。
感染性胃腸炎	冬季に流行、わずかな量のウイルスが体に入るだけで感染するため感染力が強いです。家庭内感染に注意しましょう。特に高齢者や小児は脱水にならないように小まめに水分を摂取することが重要です。

2回目の感染にご注意を！

季節性インフルエンザはA型とB型がありますが、同じ型あるいは違う型のインフルエンザに2回かかることもあります。それは原因ウイルスであるインフルエンザウイルスにいくつかの種類（国内で流行しているインフルエンザA型はH1N1型とH3N2型が主流）があるためです。通常は一度インフルエンザにかかると、その原因ウイルスに対して抗体がつくられ、繰り返しかかることはありません。しかし、その抗体は違う種類のインフルエンザには効果がないため、同じシーズン中に2回インフルエンザにかかることがあ

るので。そのため、1回かかったから大丈夫といって油断はできません。シーズンを通して予防対策を怠らないようにしましょう。

おわりに

寒くなってきて体調を崩す方もいます。十分な栄養を摂ってしっかり休養することで感染症にかかりにくい身体づくりを心掛けましょう。またマスクを着ける、家に帰ったら手を洗う、換気や加湿を行うなど基本的な感染予防対策を行い、元気にこの冬を乗り越えましょう。



新年のごあいさつ



病院事業管理者 **おお 谷 順**

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。昨年は、数年来私たちの生活に暗い影を落としていた新型コロナウイルス感染症も、感染症法の扱いが2類から5類に格下げとなり、特別な感染症という考えも薄れてきて、いよいよこれまでどおりの生活に戻りつつあります。しかしながら、新型コロナウイルスは変わらず油断のならない相手と考えています。病院は健康弱者とともに歩んでいるため、「ウイルスを持ち込まない・持ち込ませない」ように、当面は厳しい感染防御体制を維持し続けるつもりです。市民の皆様には面会制限などで引き続きご不便、ご迷惑をお掛けいたしますがご理解、ご協力をお願いいたします。

さて、本年は年度初めの4月より、新しい取り組みを2点行いますので、この機会にご紹介いたします。まずは「医師の働き方改革」です。勤務医の残業時間の上限が、罰則付きで厳格に管理しなければならなくなります。この目的は、医師の長時間労働を是正することによって、安全安心な医療が提供できるようにすることです。もう一つは、診療群分類包括評価（DPC）の導入です。これは、入院費の計算において、従来の医療行為ごとに計算する「出来高」方式とは異なり、疾患や診療内容によって決められた定額料金を医療費を計算する「包括払い」方式のことです。この目的は、医療の質の標準化を図れるということ、国は全国の急性期病院での導入を積極的に進めていることです。いづれも新しい取り組みであることに加え、来年度は医療、介護報酬の改定、地域医療構想達成期限の一年前、物価、材料費にも影響する物価問題など不確定要素がいくつも存在するため、不安は拭き切れませんが、今年の千支である甲辰は、新しいことを始めて成功する、いままう準備してきたことが形になるといふ、縁起の良い年であると言われているので、当院の新しい取り組みが皆様のご理解ご協力のもと、順調に進むことを願っております。本年も職員一同、地域の皆様とともに地域医療の維持、発展に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

新年あけましておめでとうございます。本年が皆様にとって、良い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。昨年9月16日の雲南地域医療を考える会・シンポジウムにおいて、雲南市立病院の取り組みを、新型コロナウイルス感染症（新型コロナ）対応と総合医療の2点に絞ってお話しさせていただきました。まず急増する新型コロナウイルス患者に対して、島根県の要請に応じ、包括ケア病棟48床を、感染症病棟4床から40床に転換することで、臨機応変に対応してまいりました。そのため島根県下で最大の受け入れ病院となりました。この経験を元に、これから発生する新興感染症に対しても、雲南市立病院は同様に、臨機応変に対応可能と自負しています。次にこの雲南地域は、医師偏在指数が全国335の二次医療圏中328位と、全国有数の医療過疎地域です。そこでこの少ない医師数で効率よく診療するには、高度な三次医療は都市部の病院に任せて、需要の高い二次医



院長 **にしやま 英明**

療までを、この雲南地域で完結させるべきと考えています。そのため雲南市立病院では、幅広く、なんでも診てくれる総合医を育成するべきと考え、全国に先駆け、総合医育成に取り組んでいます。その効果もあって、現在雲南市立病院では、10人の総合医（地域ケア科）が在籍しています。彼らが、一般内科医として幅広く診療し、病棟では各診療科の入院患者を病棟医として診療し、さらに退院支援にも関わり、地域包括ケアシステムの一翼を担っています。彼らはこの雲南地域でますます活躍してくれると確信しています。感染症の流行をはじめ、世界情勢、経済状況等々、私たちが取り巻く環境は常に変化していきます。持続可能な医療とは、その環境の変化に臨機応変に対応できる医療と考えています。われわれ雲南市立病院は、これからも地域医療日本一をめざして、臨機応変に精進してまいります。これからも皆様の叱咤激励をよろしくお願いたします。

総合診療医が答える

「こんな症状や疑問 持っていませんか？」

第42回：「人生を楽しむことの重要性：認知症予防への一歩」

このシリーズでは総合診療医が患者さんからいただいた質問をもとに市民の皆さんが困っている症状や疑問について解説します。



先日いただいた質問はこれです。

「趣味を持っていると、健康にいいことはありますか」

私たちの日常生活において、楽しみを見つけることはただの娯楽ではなく、心身の健康維持にも非常に重要です。

最近の研究が示すところによれば、

「人生を楽しんでいると感じる人々は、約10年間で認知症のリスクを約25%減少させる可能性がある」

とされています。この研究は、日本の文化的、社会的背景を考慮に入れたものであり、特に日本人の健康と福祉にとって非常に重要な示唆を含んでいます。

日々の生活の中で楽しみを見つけることは、心の健康を保つだけでなく、認知機能の維持にも役立つことが分かっています。趣味、運動、社交活動、または単に自然を楽しむことなど、楽しみは人それぞれです。

大切なのは、自分にとって意味のある活動に積極的に参加し、日々の生活に活力をもたらすことです。趣味やクラブ活動への参加、地域社会でのボランティア

活動、友人や家族との交流など、社会的なつながりを持つことで、認知機能の低下を遅らせることができます。また、新しいことを学ぶことや創造的な活動に取り組むことも、脳の活性化に役立ちます。

年齢に関わらず、日々の生活で小さな楽しみを見つけ、積極的に取り組むことが重要です。散歩、読書、料理、ガーデニング、写真撮影、音楽鑑賞など、さまざまな活動があります。重要なのは、それぞれの興味や能力に合った活動を見つけ、それに時間を割くことです。

寒い季節になりましたが、身体を大事にしながら、日々の小さな趣味を楽しんでいきたいですね。



市民健康講座を開催します

歯や口の中の状態は、全身の健康に影響することを知っていますか。歯や口に関する正しい情報を知って、健康で充実した生活を送りましょう。そこで今回は、虫歯、歯肉炎、歯周病、口腔がんなどの病気について、またその予防・口腔ケアの方法についてお話しします。

「『お口の健康』を守ろう！」

講師 歯科口腔外科 小池 尚史 歯科医師

【日時】3月12日(火) 14:00~16:00
【場所】雲南市立病院 4階大会議室
【参加費】無料
【問い合わせ先】市立病院 保健推進課 (Tel. 0854-47-7510)



雲南市立病院経営強化プランを策定しました

経営課

本プランの策定過程においては、令和4年7月にワーキングチームを設置し、院内職員の意見や関係者と協議を行い、雲南市議会への報告を経ながらこれまで進めてきました。この度、令和5年11月に雲南市立病院経営強化プランを策定し、今後5年間（令和5年度～令和9年度）にかけて経営強化の取り組みを進めていきます。今後とも雲南市立病院へのご理解・ご協力よろしくお願い申し上げます。

1. 目的

令和4年3月、総務省は「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」を通知し、公立病院は令和9年度までの経営強化プランを策定の上、病院事業の経営強化に総合的に取り組むことを求めました。ガイドラインでは、①役割・機能の最適化と連携の強化、②医師・看護師等の確保と働き方改革、③経営形態の見直し、④新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取り組み、⑤施設・設備の最適化、⑥経営の効率化等について取り組むことが示され、それらを踏まえた上で、当院が雲南圏域の基幹病院として、地域住民に対し安全安心な医療を持続的に提供できるよう、当院の果たすべき役割を明確化するとともに、経営の健全化に取り組んでいくための道筋を示すことを目的としています。

今後も、地域における中核的な役割を継続していくため、5つの基本方針を定め、それぞれに対する実施計画、取り組みを実行・実現していくことで、病院としての診療機能の向上を図り、健全な病院経営の実現をめざしていきます。

- ①雲南圏域での中核病院（基幹病院）としての役割を果たす
- ②医師・看護師などの医療職の育成・確保を推進するための継続的な人材育成
- ③5事業（救急医療、災害医療、へき地医療、小児医療、周産期医療）および在宅医療と新興感染症対策
- ④地域医療連携推進法人を核とした役割・機能の最適化と連携の強化および地域包括ケアシステムの推進
- ⑤健全経営に徹し、良質な医療提供が持続可能となる経営基盤の確立

2. 計画の期間

令和5年度（2023年度）～令和9年度（2027年度）の5年間

3. 基本方針

当院は、雲南市を中心に雲南二次医療圏における中核病院として、急性期から回復期、慢性期医療と、患者さんの状態に合った医療サービスを隙間なく提供する役割を担っています。

4. 経営強化プランの点検・評価・公表

プランの点検・評価については、その客観性・透明性を確保する必要があると考えます。そのため、外部の有識者や地域住民などの参加を得て「雲南市立病院経営強化プラン評価委員会」を設置し、委員会に諮問し評価をいただくこととしています。

10月12日(木)、プランを評価いただくため第1回目の委員会を開催し、たくさんのご意見をいただきました。いただいたご意見をプランに反映したものを公表しています。

詳細は、雲南市立病院公式ホームページを確認ください。URL <https://unnan-hp.jp/>



佐野千晶委員長



委員会の様子

市内の
チャレンジを
応援して
ください!!

“変人”よ集まれ! 起業型地域おこし協力隊Seedプラン発表会

無謀と言われながらも挑戦し世の中を変える人たちを“変人”と呼び、こうした人材を全国から募集するプロジェクト「Seed」の応募者のプラン発表会を開催しました。優秀者を起業型地域おこし協力隊として採用し、事業プランの実現を支援します。

この度、2期目となるSeedプランを募集したところ、全国から4件の応募がありました。選考の結果、市内でのフィールドワークなどを通じて3カ月に渡るプランの磨き上げを行った2つの提案について、12月3日に雲南市役所で発表会を開催しました。最初の提案者である小堀祥仁さん(埼玉県)は、地域の人や文化・風土などをつなぎ、ともにつくっていくプレイスメイキング(場づくり)について提案され、続けて、オンラインで参加された2人目の提案者の若田翔平さん(吉田町出身、東京都)はワインバレーの立ち上げや企業研修などを通じたテロワールツーリズム*について発表されました。



当日参加された皆さん

石飛市長をはじめとした5人の審査員による審査の結果、2人に最優秀賞を贈りました。

また、第1期の起業型地域おこし協力隊で「雲南地域商社の立ち上げ」に取り組む中野弘也さんや「Guesthouse IKIRU(生きる)」に取り組む吉田勇輝さんが中間報告を行いました。

引き続き、地域おこし協力隊へのご支援ご協力をお願いします。

*テロワールツーリズム：その土地の食や文化に触れ、地域の価値を体験する旅

【問い合わせ先】政策推進課 TEL0854-40-1011

フレイルを予防しよう!

今回は、フレイル予防について、皆さんに気を付けて欲しいポイントを紹介します。

フレイルとは?

フレイルは「虚弱」という意味があります。高齢になって心身の活力(筋力、認知機能、社会とのつながりなど)が低下した状態をいいます。筋力などの身体機能の低下より先に、人との交流が減ったり、むせたり、滑舌が悪くなるなど口腔機能が衰えること(プレフレイル)から始まります。

フレイル予防の3つのポイント!

POINT 1

口腔・栄養(食・口腔機能)

- 食事は3食バランス良く。タンパク質は多めにとりましょう。
- 定期的に歯科受診し、年1回は歯(入れ歯)や口腔機能の確認をしましょう。

POINT 2

身体活動(運動等)

- ウォーキングや筋力トレーニング(筋トレ)をしましょう
- ・筋トレはスクワットから始めてみましょう。
- ・地域の体操や教室に参加しましょう。

POINT 3

社会参加

- 就労・余暇活動、ボランティアなど
- 親しい人との交流を持ち、前向きに社会生活を送りましょう。
- ・お住まいの地域の活動に参加をしてみましょう。

フレイルは、しっかり対策をとると元の状態に戻ることができます。

いつもの生活に+1の工夫を!

いつもの食事に
+
1品のタンパク質

いつもの運動に
+
地域の体操

いつもの歯みがきに
+
口腔体操

自分に合った
生活スタイルを見つけ
フレイルを
予防しましょう!

引用：雲南圏域健康長寿しまね推進会議、8020推進・食生活改善・運動推進プロジェクトチーム検討会議「フレイル」予防!!

国際交流員(CIR)スーキ・パチェコ・ジャン・ポールの異文化交流コーナー

マイストーリーズ My Stories

第25話「2024年の抱負」

「マイストーリーズ」はなんと、2歳になりました!
毎月読んでいただきありがとうございます。

皆さん新年の抱負を決めましたか。

私は去年「料理教室計画を果たしたい」という抱負を果たせましたし、今年は仕事もさることながらプライベートな抱負を決めようと思っています。

現在まで国際交流員を2年間以上勤務し、定期的に活躍できる自分ならではの企画を果たせば達成感を感じることに気がきました。私にとってそれは「料理教室」の企画でした。

しかし、これまで、そしてこれからの日本の生活について顧みると、やはり「仕事外の場面でもコミュニティーにもっと携わりたい」ともよく思います。

雲南市の皆さんにたくさん出会えて、国際交流の業務でご協力をいただけて非常にありがたいです。引き続

き、そのつながりを仕事外の場面にも深めてみるように頑張りたいと思います。

これからもマイストーリーズを引き続きよろしくお願ひします。



今年も初詣は須我神社です!

Happy New Year
うんなん
Unnan!

今後、7期生の皆さんは、養成講座での学びを日常生活の場面で声掛け活動(通称:まめな会話)として実践していきます。また、サロンなどでの運動指導は、実習や研修で経験を重ね、地域での実践に向かってステップアップをめざします。

健康づくり・介護予防の担い手として活躍

運動の「楽しさ」と「大切さ」を伝える運動普及ボランティア「地域運動指導員」(以下、指導員)7期生の養成講座を昨年9月から11月までに4日間開催し、新たに20人の指導員が誕生しました。

地域運動指導員7期生20人が誕生

こげなことを
しつこくします!

研究所 うんなん

健康づくりに役立つ情報や、研究所うんなんの活動を紹介!
身体教育医学研究所うんなん (TEL0854-49-9050)

*この二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると研究所ホームページが閲覧できます。



地域運動指導員7期生の皆さん

7期生の皆さんの声

- ・運動することがなぜ良いのか基礎的なことから伝えていきたい。
- ・世間話の中に健康や運動のことを付け加えていきたい。

指導員は、1期生から7期生まで総勢125人となり、身近な地域で健康づくり・介護予防の担い手として活躍していただきます。研究所は、指導員の皆さんが楽しくいきいきと地域で活動できるように、引き続きしっかりとサポートしていきます。

市役所からの お知らせ

お知らせ

おめでとうございます

●秋の叙勲
瑞宝中綬章
教育研究功勞により
大坂 英雄さん(木次町)

旭日双光章
建設業振興功勞により
植田 耕志さん(大東町)

●危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章
警察功勞により
廣野 久義さん(三刀屋町)

●秋の褒章
藍綬褒章
社会福祉功績により
郷原千恵子さん(木次町)

●令和5年度スポーツ推進委員功勞者表彰
文部科学大臣表彰
上代 昇さん(大東町)

●令和5年度交通安全功勞者表彰
鳥根県知事感謝状
景山 正純さん(木次町)

【担当区域】
木次町(本谷上・本谷中・本谷下・中谷上・中谷下)

【退任者】
坂本 武男さん(木次町)
令和5年7月31日まで

◆安部 喜作さん(大東町)
(令和5年12月1日付け)

【担当区域】
大東町(清田・金成上・金成下)

【退任者】
石倉 脩さん(大東町)
令和5年10月10日まで

突然の停電に備えて

防災安全課
Tel 08544011027

これからの時期、降雪による倒木、電線への着雪などで停電が発生することがあります。突然の停電で慌てなごよう

に事前の準備をお願いします。停電の際は落ち着いて明かりを確保し、近所も停電して

いないかどうか確認してみましよう。自宅だけの場合は、

自宅の設備の不具合の可能性が高いですので確認方法を家族などで話し合っておく必要

があります。長時間の停電に備え、今のうちから家族で話し合っ

て準備をお願いします。

【問い合わせ先】
中国電力出雲ネットワークセンター
0120-311-957
※電話は混み合い、つながりにくいことがあります。

ありがとうございます

次のご寄附をいただきました。厚くお礼を申し上げます。

●雲南市
書籍
石照の庭出版プロジェクト
(木次町)

教育委員の任命
教育総務課
Tel 08544011071

議会の同意を得て、教育委員が任命されましたのでお知らせします。

【任期】令和5年12月9日(再任)
令和9年12月8日

●教育委員 奈須 宏史さん
●教育委員 交代

●民生委員・児童委員の交代
健康福祉総務課
Tel 08544011041

次の方々が厚生労働大臣から民生委員・児童委員に委嘱されました。

◆為石 勝美さん(木次町)
(令和5年10月1日付け)

【停電の問い合わせ先】
中国電力出雲ネットワークセンター
0120-311-957

【停電の詳しい状況が確認できます!】
二次元コードを読み取る
とアプリを取
ることができます。

詳細は中国電力ネットワークホームページで確認してください。

【下水道への接続を!】
水道局下水道課
Tel 0854423471

下水道が利用可能な区域(供用開始区域)内にある敷

地内の浴室、洗濯、トイレ、台所、洗面所などの排水は、

下水道法の定めにより遅滞なく下水道に接続しなければなりません。

下水道へ接続することで、悪臭や害虫の発生を抑えると共に生活環境や河川、側溝の水質の向上につながりますので、単独浄化槽や汲み取り式便所を利用して

いる場合は、早めに下水道に接続をお願いします。

下水道の整備区域外の皆さんは、合併浄化槽への接続をお願いします。

入札参加資格の追加申請
管財課
Tel 08544011025

令和4年度から令和6年度の「建設工事」・「測量、建設コンサルタント業務等」および令和5年度から令和7年度の「物品の売買及び役務」・「小規模修繕工事」の追加申請を受け付けます。

【建設工事】・「測量、建設
コンサルタント業務等」
【受付期間】

雲南市土地改良区の総代選挙結果

任期満了に伴う雲南市土地改良区総代選挙は、定数どおり(総数60人)の立候補の届け出があり、次のとおり決定しました。

雲南市土地改良区総代(町別・敬称略) 【任期:令和9年11月21日まで】

総代氏名	住所	総代氏名	住所	総代氏名	住所
つる原 能也	大東町新庄	かつべ 由延	加茂町立原	すやま 郁夫	三刀屋町古城
鶴原 茂	大東町大東	勝部 浩隆	加茂町南加茂	陶山 誠	三刀屋町給下
山本 泰司	木次町里方	永瀬 義則	加茂町神原	山根 健司	三刀屋町高窪
山本 隆	大東町飯田	伊藤 多田納健一	加茂町三代	森山 康史	三刀屋町粟谷
岩田 学	大東町大東下分	多田 喜一	加茂町大竹	別所 悦朗	三刀屋町上熊谷
渡部 久幸	大東町畑鶴	高橋 真一	加茂町岩倉	渡部 安井	三刀屋町乙加宮
門脇 義夫	大東町遠所	原 一裕	加茂町東谷	安井 要次	三刀屋町乙加宮
藤原 晴雄	大東町仁和寺	高橋 進	加茂町加茂中	日野 美幸	三刀屋町里坊
松田 徹	大東町仁和寺	藤原 嘉本	木次町下熊谷	秦 省司	三刀屋町須所
澤和 琢郎	大東町西阿用	嘉本 啓吉	木次町里方	三浦 正樹	三刀屋町六重
錦織 良治	大東町下佐世	松本 勝	木次町東日登	みかさ 秀希	吉田町吉田
青木 正治	大東町上佐世	宇都宮敏章	木次町寺領	藤原 喜久	吉田町民谷
田中 義之	大東町東阿用	田中 浩二	木次町寺領	高橋 孝	吉田町上山
三原 浩治	大東町下阿用	宇都宮慎司	木次町宇谷	山田 勇	吉田町川手
上代 浩治	大東町上久野	為石 肇	木次町西日登	柳樂 久芳	掛合町掛合
細田 安則	大東町山王寺	周藤 郁夫	木次町上熊谷	岩田 晋作	掛合町掛合
曾田 正	大東町北村	廣澤 剛	木次町湯村	板垣 保雄	掛合町多根
黒川 寛行	松江市西津田	川角 清	木次町平田	小畑 章	掛合町松笠
森山 一美	大東町中湯石	高野 皓生	三刀屋町古城	おちあき 重利	掛合町掛合
山根 英男	大東町篠淵	高野 寿志	三刀屋町三刀屋	田原 重利	掛合町入間
高橋 克明		廣澤 敏輝		中山 和登	

【問】農業総務課 Tel0854-40-1051

申告準備

介護認定書の障害者控除認定書の発行

長寿障がい福祉課
Tel 08544011042

介護保険の要介護認定を受けている方は、令和5年12月31日現在の認定状況により、

所得税法および地方税法上の障害者控除を受けられる場合があります。

■認定の基準
所得税法および地方税法に基つき、次の基準により「障害者控除」または「特別障害者控除」の対象者であることを認定し、認定書を発行します。

※1級または2級の身体障害者手帳をお持ちの方は、「特別障害者控除」を受けられます。

※3級から6級までの身体障害者手帳をお持ちの方は、

■「障害者控除」の対象者
介護度が要介護1から要介護5までの方で、介護保険の要介護認定に係る主治医意見書の「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅡa、Ⅱb、Ⅲ

■「特別障害者控除」の対象者
①介護度が要介護1から要介護5までの方で主治医意見書の「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅣ、Ⅴのいずれかである方

■申請の際に必要なもの
介護保険被保険者証、身体障害者手帳(お持ちの方)

※1級または2級の身体障害者手帳をお持ちの方は、「特別障害者控除」を受けられます。

※3級から6級までの身体障害者手帳をお持ちの方は、

「障害者控除」を受けることができませんが、要介護認定状況により「特別障害者控除」に該当する場合があります。

【申請場所・問い合わせ先】
長寿障がい福祉課または総合センター市民福祉課（市民サポート課）

おむつ代の医療費控除

長寿障がい福祉課
Tel 0854-40-1042

傷病によりおむね6カ月以上にわたり寝たきりで、医師の治療を受けている方のおむつ代は、医療費控除の対象

となります。

■手続き
おむつ代の医療費控除を受けようとする場合、確定申告の際に医師が作成し交付する「おむつ使用証明書」が必要となります。

おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の場合であつて、介護保険の要介護認定に係る主治医意見書の記載内容が一定の要件を満たしている方については、医師が作成し交付する「おむつ使用証明書」の代わりに、雲南広域連合長が無料で交付する「おむつ代医療費控除証明書」でもよいとされています。

■交付対象者
要介護認定に係る主治医意見書の内容が次の要件を全て満たしている方

- ① 「障害高齢者の日常生活自立度」が「B1、B2、C1、C2」のいずれかであること
- ② 「尿失禁発生の可能性の高い状態」が「あり」であること

■申請の際に必要なもの
・介護保険被保険者証
【申請場所・問い合わせ先】
長寿障がい福祉課または総合センター市民福祉課（市民サポート課）

毎月第3日曜日は
うなんん家庭の日
家族で取り組める活動を
市公式のfacebook、LINEアカウントで配信中！

1月21日(日)
社会教育課 Tel.0854-40-1073



募集

日本一短い「感謝」の手紙作品募集

社会教育課
Tel 0854-40-1073

日頃の感謝の気持ち、優しい気持ちを手紙にして送ってみませんか。
「ありがとうございます」を咲かせましょう。

【募集期間】 3月15日(金)まで
【応募方法】

応募用紙は市立図書館、交流センター、市役所教育委員会窓口を設置しています。市ホームページからも取得できます。

窓口設置の応募箱に提出いただくか、メールアドレス (shakai-kyouiku@city.unnan.shimane.jp) まで送信ください。

【その他】

応募作品の一部は市報うなんなどで紹介します（応募者氏名は掲載しません）。

【問い合わせ先】
雲南市青少年健全育成協議会（事務局：社会教育課）
Tel 0854-40-1073

自衛官等募集

自衛隊島根地方協力本部
Tel 0852-21-0015

★自衛官候補生（第4回）

採用の日をもって陸上・海上・航空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3カ月間の教育訓練を修了した後、それぞれ2等陸・海・空士に任用されます。

【応募資格】

日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の方

【試験種目】

筆記試験（国語・数学・地理歴史・公民・作文）・口述試験・適性検査・身体検査および経歴評定

【応募期間】 1月25日(木)まで

【試験期日・会場】

◆筆記試験・適性検査（ウェブ試験方式）
【日時】 2月2日(金)・3日(土)のうち1日
【会場】 受付時にお知らせします。

◆口述試験・身体検査

【日時】 2月10日(土)・11日(日)のうち1日
【会場】 陸上自衛隊出雲駐屯地

新型コロナワクチン接種の個別接種

1月から各医療機関による個別接種を実施します（3月末までは無料です）。

新型コロナワクチン接種「令和5年秋開始接種」個別接種実施医療機関一覧

※各医療機関が指定する方法により予約を受け付けます。診療などの妨げになりますので、必ず指定された方法で予約してください。
※使用するワクチンはオミクロン株 XBB.1.5 対応ワクチン（ファイザー）です。
国からのワクチン供給の関係により、使用するワクチンの種類を変更する場合があります。予約時に確認してください。

町名	医療機関名	予約受付時間	予約電話番号（局番0854）	医療機関からのお知らせ
大東	晴木医院	診療時間内	43-2035	★電話および医院窓口で予約
	横山内科医院	診療時間内 8:30~12:30 15:30~18:30	090-7128-4580 ※局番なし	★医院窓口での予約はできません。 ・当院かかりつけの方のみ予約できます。
	医療法人社団 蛭雪会はまもと内科クリニック	（電話、窓口とも）14:00~16:00	43-9174	★電話および医院窓口で予約
木次	横山医院	診療時間内	医院窓口のみ	★電話での予約はできません。
	医療法人 木村医院	診療時間内	医院窓口のみ	★電話での予約はできません。 ・受診歴のある方のみ予約できます。
	医療法人 川本医院	14:00~16:00 ◎予約受付時間内の電話予約をお願いします。	42-0205	★医院窓口での予約はできません。 ・過去に当院で接種をしたことがある方、または受診歴のある方のみ予約できます。
	医療法人 山根医院	9:00~11:00	医院窓口のみ	★電話での予約はできません。 ・当院かかりつけの方のみ予約できます。
三万屋吉田	辰村医院	診療時間内	医院窓口のみ	★電話での予約はできません。 ・受診歴のある方のみ予約できます。
	医療法人 陶朋会 平成記念病院	窓口：水曜日～金曜日 14:00~17:00 電話：水曜日～金曜日 16:00~17:00	45-5111	★窓口予約は受診歴のない方も予約できます。 ★電話予約は受診歴のある方のみ予約できます。
掛合	医療法人 渡部診療所	診療時間内	74-0251	★電話および診療所窓口で予約
	清水医院	月曜日・火曜日・木曜日・金曜日 10:00~12:30 土曜日 9:30~10:30 祝祭日を除く	62-0002	★電話および医院窓口で予約 ・降雪時は、駐車場が無い場合がありますのでご注意ください。
	雲南市立病院附属 掛合診療所	診療時間内	62-0135	★電話および診療所窓口で予約

雲南市立病院で「初回接種（12歳以上）、乳幼児接種、小児接種」の予約を受け付けています

接種区分	予約受付時間	予約方法	接種日
初回接種（12歳以上）	月曜日～木曜日 13:00~16:00 ★病院窓口での予約はできません。	0854-47-7500（代表）にかけて、「コロナワクチンの予約」と伝えてください。	第3月曜日（3月：第2月曜日）
乳幼児接種（初回・追加）			第4火曜日
小児接種（初回・追加）			第4水曜日

◎初回接種（12歳以上）は雲南市立病院保健推進課、乳幼児接種（初回・追加）と小児接種（初回・追加）は雲南市立病院小児科で実施します。
◎2回目接種または3回目接種の予約も取っていただく必要があります。
◎乳幼児接種と小児接種は、雲南市立病院の自動受付機で受け付けをしてからの接種となります（診察券が必要です。お持ちでない方は当日発行できます）。
※使用するワクチンは、初回接種（12歳以上） オミクロン株 XBB.1.5 対応ワクチン（ファイザー）
乳幼児接種（初回・追加） 乳幼児用オミクロン株 XBB.1.5 対応ワクチン（ファイザー）
小児接種（初回・追加） 小児用オミクロン株 XBB.1.5 対応ワクチン（ファイザー）

【問】 ワクチン接種対策室 Tel.0854-40-1043、Tel.0854-40-1098

市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課
Tel 0854-40-1065

◆市営住宅など

【募集期間】
1月5日(金)から1月15日(月)17時締め切り
【募集団地】
1月1日(月)祝に市ホームページ、1月4日(木)に島根県住宅供給公社ホームページへ掲載します。



【決定方法】
選考により入居者を決定します。

◆県営住宅、公社定住促進賃貸住宅

随時募集しています。

【問い合わせ・申し込み先】

雲南住宅管理事務所
8時30分から18時まで
（土・日・祝日を除く）
Tel 0854-47-7151

令和6年度国有林モニター募集

林業振興課
Tel 0854-40-1056

国有林の事業運営などについて、国民の皆さんの理解を深めるとともに、ご意見を伺い、期待されるため、国有林モニターを募集します。

【任期】
4月1日から令和7年3月31日まで

【対象】

森林・林業および国有林に
関心のある成人の方
※国会および地方議会の議員、地方公共団体の長、常勤の国家公務員、令和3年度から令和5年度まで3年間連続して国有林モニターを務められた方は除きます。

【応募締切】 2月9日(金)

【詳細】

募集の詳細は、近畿中国森林管理局ホームページに掲載されています。

「近畿中国森林管理局 国有林モニター」で検索

【問い合わせ先】

近畿中国森林管理局総務企画部企画調整課
Tel 06-6881-3412
(直通)



放送大学4月入学生募集

社会教育課
Tel 0854-40-1073

放送大学は4月入学生を募集しています。
幅広い世代の8万5千人以上の学生が、大学卒業や学びの楽しみなど、さまざまな目的で学んでいます。
心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、300以上の授業科目があり、テレビやインターネットで1科目から学ぶことができます。

資料を無料で交付しています。気軽に放送大学島根学習

センターへ請求してください。
放送大学ホームページでも
受け付けています。

【出願期間】
第1回…2月29日(木)まで
第2回…3月12日(火)まで

【入学説明会・相談会】
○松江会場
【日時】
2月10日(土)、3月3日(日)
いずれも10時から14時
までの2回

【場所】
放送大学島根学習センター

毎月19日は 食育の日

うんなんの“食育あいうえお”

え 栄養バランスを考えた食事をしよう

栄養バランスを整えるには、主食・主菜・副菜を組み合わせ
た食事を1日2回以上食べるのがおすすめです

健康づくり政策課 TEL0854-40-1040

○出雲会場
【日時】 2月25日(日)13時から
【場所】 出雲中央図書館
【問い合わせ先】
島根学習センター
TEL0852-28-5500

政策推進課
TEL0854-40-1011
雲南市を舞台に地域での取
り組みの最前線を体感し、本
気の一步を踏み出すプログラ
ム「全国スタートアップ合宿」
を開催します。

【日程】
事前オンライン…1月9日(火)
日帰り合宿 …1月13日(土)
【開催地】 雲南市内
【募集対象】
大学生(居住地、出身地不問)
【参加費】
3千円(昼食、交流会費込み)
【定員】 20人(先着順)
【申し込み方法】
左記「二次元コード」より申し
込み

【申し込み締め切り】
1月5日(金)



(二次元コード)

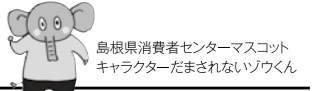


夏のスタートアップ合宿の参加者たち

【前回参加者の声】(抜粋)
・自分がひとりで悩んで
困っていた問題につい
て、仲間やスタッフの方
と一緒に考えることがで
き、これからのヒントや
アドバイスをもらうこと
ができました。
・縁もゆかりも無い雲南市
でしたが、人の温かさに
触れ、絶対にまた来たい
場所になりました。

その他

くらしの消費生活窓口



18歳から大人にクレジットカードの使い方を考えよう!

相談事例 クレジットカードを複数枚使ってオンラインゲームの課金を繰り返し、すべてのカードを
限度額まで使った。請求書が届いたが返済ができず放置していたら、督促状が届いた。お金
がなく支払えない。どうすれば良いか。(当事者：学生 男性)

ひとことアドバイス ○18歳になると、親権者などの同意なくクレジットカードを申し込むことができ
ません。トラブルに遭わないためにも、クレジットカードの仕組みや支払い方法を
しっかり理解しましょう。

- クレジットカードは消費者の信用に基づいて発行されるため、支払いができず延滞すると、将来住宅や自動車のローンなどが組めなくなる恐れがあります。支払い計画を立てて利用しましょう。
- 「分割払い」、「リボルビング払い(リボ払い)」は手数料が発生します。特にリボ払いは毎月の支払いが一定となる仕組みですが、残高に対して手数料が発生するため、支払いがなかなか終わらない恐れがあり、注意が必要です。
- 不正利用を防ぐため暗証番号は他人に推測されない番号に設定しましょう。また、クレジットカードは他人に貸したりせず、適切に管理し、利用明細も必ず確認しましょう。

少しでも疑問や不安を感じた場合や、トラブルにあった場合は、一人で悩まずに、すぐに雲南市消費生活センターなど(消費者ホットラインは局番なしの188)に相談してください。

相談・問い合わせ・出前講座依頼先 雲南市消費生活センター TEL0854-40-1123 FAX0854-40-1039

図書館だより

市立図書館の利用案内

<p>三刀屋図書室(永井隆記念館内) 電話：0854-45-2239 開館時間：9:00~17:00 休館日：毎週月曜日、祝日の翌日 4日(休)まで、9日(火)、10日(水)、月曜日(8日を除く)</p>	<p>吉田図書室(吉田交流センター内) 電話：0854-74-0219 開館時間：8:30~17:00 休館日：毎週土・日曜日、祝日 4日(休)まで</p>	<p>掛合図書センター“陽だまり館”(掛合交流センター内) 電話：0854-62-0189 開館時間：8:30~17:00 休館日：毎週日・月曜日、祝日 3日(休)まで</p>
---	---	---

市立図書館の利用案内

木次図書館 TEL0854-42-1021 開館時間：10:00~18:00

1月の休館日 毎週月曜日、年始休館：1日(月・祝)~3日(水)、振替休館日：9日(火)
臨時休館：30日(火)~2月13日(火)(システム・機器更新、蔵書点検のため)

イベント情報 ☆よみかたりのじかん 18日(木) 14:30~



大東図書館 TEL0854-43-6131 開館時間：10:00~18:00

1月の休館日 毎週金曜日、年始休館：1日(月・祝)~3日(水)、8日(月・祝)
臨時休館：29日(月)~2月13日(火)(システム・機器更新、蔵書点検のため)

加茂図書館 TEL0854-49-8739 開館時間：10:00~18:00

1月の休館日 毎週木曜日、年始休館：1日(月・祝)~3日(水)、8日(月・祝)
臨時休館：29日(月)~2月13日(火)(システム・機器更新、蔵書点検のため)

新着の本(抄)
市内図書館どこでも借りることができます。貸し出し中の場合は予約(取り寄せ含む)ができます。各館へ問い合わせください。本の検索には、右記二次元コードの市立図書館ホームページ《蔵書検索》を利用してください。



市立図書館ホームページ



市立図書館 Facebook

▼雲南市立図書館 編「ありがとう! 奥出雲おろち号」▼時田陽平「日曜劇場 VIVANT ④⑤」▼筒井康隆「カーテ
ンコール」▼逢坂冬馬「歌われなかった海賊へ」▼藤野千夜「じい散歩②」▼坂木 司「アンと幸福」▼夏川草介
「スピノザの診察室」▼小川 糸「椿ノ恋文」▼秋吉理香子「無人島ロワイヤル」▼井上荒野「照子と瑠衣」▼小川
哲「君が手にするはずだった黄金について」▼中村文則「列」▼鈴木るりか「星に願いを」▼月村了衛「半暮刻」
▼町田そのこ「コンビニ兄弟③」▼神楽坂 淳「金四郎の妻ですが①②③」▼友井 羊「100年のレシピ」▼馳 星周
「ロスト・イン・ザ・ターフ」▼緑川聖司「晴れた日は図書館へいこう③④」▼佐藤愛子「思い出の肩籠」▼久坂
部 羊「人はどう老いるのか」▼村井理子「実母と義母」▼中島侑子「ビジネス Instagram の黄金律」▼小川仁
志「超有名な哲学書50冊を100文字くらいで読む」▼高島まりえ「男の子にも女の子にも響く服」▼大塚ひかり
「嫉妬と階級の『源氏物語』」▼安野光雅ほか「はじめてであう安野光雅」▼俵 万智「アボカドの種」▼白戸圭一
監修「地図でスッと頭に入るアフリカ55の国と地域」▼杵島直美「ジッパーつきポリ袋でつくる誰でもできる手
前味噌」▼黒柳桂子「めざせ! ムショランミツ星」▼宍道正年「親子で学ぶ島根の歴史知る知る事典」▼井上 毅
「星空をつくる機械」▼田中和明「世界史を変えた金属」▼石川結貴「家で死ぬということ」▼鈴木隆子 監修「は
じめてでもそのまま使える手話会話フレーズ 228」

令和6年 雲南市消防出初式

とき 1月14日(日)

9:30～式典

11:00～一斉放水(三刀屋川河川敷)

ところ 三刀屋文化体育館アスパル



【問】 暮らし安全室 Tel.0854-40-1027

市報の音訳CDご利用ください

「市報うんなん」、「社協だより」などを音声で分かりやすくお伝えするため、音訳ボランティアの方に協力をいただき、音訳CDを作成して無料配布しています。視覚に障がいのある方などで希望の方は、下記まで申し込みください。

- ・朗読ボランティア さくらの会 (大東町)
- ・朗読ボランティア ひばりの会 (加茂町)
- ・朗読ボランティア ともしび会 (木次町)
- ・朗読ボランティア こだまの会 (三刀屋町)
- ・音訳ボランティア こもれび (吉田町)
- ・音訳ボランティア ほほえみ (掛合町)

音訳ボランティアも募集中!!

【問】 雲南市社会福祉協議会 Tel.0854-45-9888

瑞風バスに手をふるろう!

JR西日本の「トワイライト エクスプレス みずかぜ TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の雲南市への立ち寄り観光は、「たたら製鉄の遺構と茶の湯文化・松江の探訪」と題し、2泊3日の山陽・山陰コース(周遊)の2日目になります。

市民の皆さんには、沿道から小旗を振っていただくなど歓迎いただきありがとうございます。行程は次のとおりです。

※瑞風バスによる市内の立ち寄り観光は、道路や気象、感染症などの拡大状況により変更される場合があります。

1～3月の立ち寄り観光の予定日(いずれも木曜日) 1月11日、18日、2月1日、22日、29日、3月14日、28日

立ち寄り観光の行程

「TWILIGHT EXPRESS瑞風」(宍道駅7:54着)

8:10頃 瑞風バス宍道駅発

↓ ～ 宍道 ～ 国道54号(市役所前8:30頃) ～ 三刀屋木次IC(インターチェンジ) ～ 吉田掛合IC

9:10頃

- 「菅谷たたら山内」見学(～9:50頃まで)
- 「田部家邸内、土蔵群」見学(～11:15頃まで)

11:15頃

↓ ～ 吉田掛合IC ～ 三刀屋木次IC ～ 木次大橋(11:35頃 通過) ～ 木次駅 ～ 木次神社前 ～ 日登

11:50頃

- 「食の杜 かやぶきの家」昼食

13:00頃

↓ ～ 飯石広域農道 ～ 県道松江木次線

13:30頃

- 「神楽の宿」出雲神楽鑑賞

14:30頃

↓ ～ 県道松江木次線

15:00頃 めいめいあん 明々庵(松江市)

16:15頃 「TWILIGHT EXPRESS瑞風」乗車(松江駅)



【問】 観光振興課 Tel 0854-40-1054

● 市報うんなん No.230 2024年1月発行
発行・編集/雲南市役所 政策企画部 広報広聴課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
TEL 0854-40-1015 FAX 0854-40-1029
✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 35,113人 (-50人)

男性 17,022人 (-11人)

女性 18,091人 (-39人)

世帯数 13,575世帯 (+6世帯)

令和5年12月1日現在(先月比)



この印刷物は環境に配慮し、大豆油に代わり米ぬか油を使用したライスインキで印刷しています。